

平成24年度 当初予算要求の概要

局・区名

美原区

要求総額

553

百万円

(対前年度予算 ▲ 7.4 %)

局区予算要求方針

※給料、職員手当、共済費等、繰出金等、各局で要求しないものは除く

美原区では、平成22年度に区のビジョンを策定し、その実現に向けた市民主体のまちづくりの推進に取り組んでいます。平成24年度も、引き続き法定の諮問機関である地域審議会、市民主体のまちづくりの推進の場である区民まちづくり会議を開催するなど、市民の声を的確にとらえ、多様な地域主体が自主的・自立的にまちづくりに参加する仕組み作りに取り組むとともに、身近な地域の魅力や課題を踏まえ、区民まちづくり基金を活用し、区の特徴を活かしたまちづくりに取り組みます。さらに、合併後の市域の一体性の確保などの観点から新市建設計画(美原区域分)の推進について各局と連携して取り組みます。

また、平成23年度に各校区の防災士等の自主防災リーダーで組織する「美原区自主防災連絡協議会」を立ち上げたところであり、平成24年度は、協議会と協議した上で、通信設備の整備、総合防災訓練の実施、単位自治会と校区防災会の連携システムの構築、避難所開設訓練の実施等、区民まちづくり基金を活用しながら取り組んでいきます。

なお、旧美原町との合併を機に創設された美原地域愛補助制度については、区域の発展と住民福祉の向上を図るため、地区住民が自ら考え、自ら実施するまちづくりや自治会活動の活性化を引き続き支援していきます。

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 安全・安心がつながるまちづくり

- 自主防災体制の充実・強化(区民まちづくり基金の活用) 4百万円
- ・ 自治会等が設置する防犯灯の電気料金補助 13百万円
- ・ 防犯灯、街頭防犯カメラの設置費用の補助 11百万円

2 魅力を生み出すまちづくり

- ・ 区民まちづくり会議 4百万円
- 美原朝市開催支援・古代米プロジェクト(区民まちづくり基金の活用) 2百万円

3 美原の未来を創るまちづくり

- ・ 地域審議会の運営 2百万円
- ・ 地域愛補助事業 170百万円

主な行財政見直し項目

- ・ 美原区役所第2駐車場及び美原保健センター駐車場(一部)の賃借契約の解消
(4,774千円)